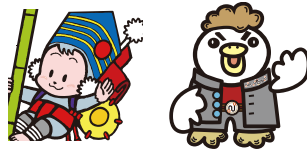




# のべおか 市議会だより



第90号

令和4年2月1日発行  
(2022年)

発行:延岡市議会  
編集:広報・広聴検討会議

〒882-8686 延岡市東本小路2番地1  
TEL(0982)22-7029

消防出初式 一斉放水 (延岡市消防団)



花火でYELL～自宅で夜空を見上げよう (まつりのべおか実行委員会)



**テレビ放映** ケーブルメディアワイワイ 111ch

**ラジオ放送** FMのべおか 88.6MHz

**会議録検索システム** 延岡市ホームページ > 延岡市議会 > 会議録検索

**本会議録画映像インターネット配信**

延岡市ホームページ > 延岡市議会 > 議会情報一覧「録画配信」



※QRコードからも  
「録画配信」へつながります

## 主な掲載内容

- ◆12月定例議会で決まったこと……………2
- ◆議会活動報告会、市長への政策提言…7
- ◆主な議案の委員会審査報告……………3
- ◆若年層との意見交換会、編集後記…8
- ◆市政を問う! (一般質問) など……4～6



## 12月定例議会で決まったこと（11/30～12/17）

12月定例議会では、一般会計補正予算など40件の議案を可決し、教育委員会委員、監査委員の選任に同意しました。また、市長から3件の専決処分を報告を受けました。

一般質問では3日間で12名が登壇し、避難場所等の施設整備やのべおかCOINの普及対策など多岐にわたる質疑が活発になされました。

議 案 名	結 果
令和3年度延岡市一般会計補正予算	原案可決
令和3年度延岡市国民健康保険特別会計補正予算	原案可決
令和3年度延岡市介護保険特別会計補正予算	原案可決
令和3年度延岡市後期高齢者医療特別会計補正予算	原案可決
令和3年度延岡市水道事業会計補正予算	原案可決
令和3年度延岡市下水道事業会計補正予算	原案可決
延岡市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正	原案可決
延岡市防災会議条例の一部改正	原案可決
延岡市北方中部地区集落センター条例を廃止する条例の制定	原案可決
延岡市北方文化センター条例の一部改正	原案可決
延岡市コワーキングスペース条例の制定	原案可決
延岡市お試しサテライトオフィス条例の制定	原案可決
延岡市道路占用料徴収条例の一部改正	原案可決
延岡市移動等円滑化のために必要な特定道路の構造に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
延岡市手数料条例の一部改正	原案可決
延岡市国民健康保険条例の一部改正	原案可決
延岡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
カルチャープラザのべおか条例の一部改正	原案可決
延岡総合文化センター条例の一部改正	原案可決
財産の取得（野口遵記念館 ピアノ及び附属品その1）ほか1件	原案可決
市道の路線廃止（1路線）	原案可決
市道の路線認定（10路線）	原案可決
新たに生じた土地の確認（浦城町公有水面埋立地）	原案可決
町の区域の変更（浦城町公有水面埋立地）	原案可決
藤の木辺地に係る総合整備計画の変更 ほか1件（祝子川辺地）	原案可決
指定管理者の指定（延岡市川中コミュニティセンター、延岡市祝子川森林レクリエーション施設、延岡市舞野地区多目的研修センター、延岡市須美江家族旅行村、延岡市長井健康増進センター、延岡市まちなか子育て交流広場「まちなかキッズホーム」、西階公園野球場外18施設、西階公園遊泳場、浜川公園遊泳場、延岡市一ヶ岡コミュニティセンター）	原案可決
専決処分の承認（令和3年度延岡市一般会計補正予算）	承認
令和3年度延岡市一般会計補正予算（二次分）	原案可決
令和3年度延岡市一般会計補正予算（三次分）	原案可決
市長及び副市長の給料の減額に関する条例の制定	原案可決
教育委員会委員の選任（宮田 靖 氏）	原案同意
監査委員の選任（服部 俊明 氏）	原案同意

### 報告案件

専決処分の報告（物損事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定）ほか2件

## 12月定例議会の主な議案の委員会審査報告

### 市長及び副市長の給料の減額に関する条例の制定(総務政策委員会)

概要	<p>固定資産税の誤賦課、市県民税における未成年者に対する誤賦課、下水道使用料の賦課漏れ、源泉所得税の徴収漏れなど、税・使用料等に関し、市において不適切な事務処理が立て続けに明らかになったことを踏まえ、市長及び副市長の管理監督責任に係る自主的な給料の減額措置を実施するため、新たに条例を制定するもの</p>
主な質疑・応答	<p><b>(質問)</b> 延岡市特別職職員報酬等審議会条例において、特別職職員の報酬等の額の改正に関する措置をとるときは、あらかじめ特別職職員報酬等審議会の意見を聞くものとあるが、今回、その審議会への諮問はあったのか。</p> <p><b>(答弁)</b> 審議会は、首長の報酬が高額になりすぎるとの世論を鑑みて、第三者機関の意見を聞くために設置されている。今回のような一時的なものについては、必ずしも審議会の意見を聞く必要はない。</p> <p><b>(質問)</b> 今回の不適切事務処理の事例の再発防止策を見ると、職員が自分の仕事の事務処理の誤りに気付けないと防げないものであり、市長、副市長が管理監督責任を果たしても防げるミスでもない。市役所の事務はルーティン作業になっており、問題意識を持ちながら仕事をする慣習がないのが一番の問題であると考えます。再発防止には、職員が疑問を持ったなら何でも言える職場環境づくりが必要ではないか。</p> <p><b>(答弁)</b> 新規採用職員や異動してきた職員は、マニュアルを見ながら仕事を覚えることになるが、そのマニュアルの中に定められている意味や思いまでを引き継ぐようにし、マニュアルにおかしな点があれば、先輩職員や上司と協議するなど、新しい目で見ると組みのほか、業務の理解を進めるOJTの利活用などにより、職員の意識改革を図っていきたい。</p>

### 令和3年度延岡市一般会計補正予算(3次分)(予算審査特別委員会)

概要	<p><b>【事業】子育て世帯への臨時特別給付金事業</b> 18歳以下の子どもを支援する子育て世帯臨時特別給付金について、先行給付分の中学生以下の子どもに対する一人当たり5万円に続き、国の補正予算による2回目給付分5万円及び新生児や高校生等に対する給付分10万円の給付金を現金にて支給するもの</p>
主な質疑・応答	<p><b>(質問)</b> 所得制限により給付対象とならない子どもに対して独自に支給する自治体もあるが、本市においては、18歳以下全員へ給付する考えはないのか。</p> <p><b>(答弁)</b> 所得制限により給付対象とならない子どもに対しても給付する場合、その給付分については国から財源として入らないため、全額が市の自己負担になる。今回は18歳以下の子どもがいる世帯への支援になるが、コロナ禍において、様々な事業所や家庭が大変厳しい状況にある中で、子どもがいる家庭と子どもがいない家庭とのバランスを考慮しなければならない。また、限られた財源の中で世代間・世帯間の配分のバランスも考えなければならないため、慎重に検討する必要がある。</p>



# 市政を問う！ 議員12名が一般質問 (12月7日質問)

**市役所レストラン**

【問】レストランは様々なイベントを望める絶好の展望場所になる。今後の役割と目指す姿は。

【答】来庁者や職員に安全安心な食の提供を図りながら延岡城を核に歴史・文化ゾーンの賑わい創出や交流促進を図る施設を目指したい。



**投票率の向上対策**

【問】10月31日の衆議院議員選挙の投票率は、55.69%だった。1月23日は市長選挙の投票日となるが、投票率向上の対策は。

【答】イオン延岡店の期日前投票は高い効果が期待できる。市長選挙では、4日間、またはそれ以上の期間の設置に向けた調整を行いたい。

○その他の質問項目  
祝子川温泉美人の湯

友愛クラブ  
甲斐行雄 議員

**長浜・方財海岸の侵食**

【問】現状認識は。

【答】住民から「かなり浜が狭くなっている」との指摘が多い。県の示す「著しい侵食状況にない」との認識は、地域住民や市の見解とは一致していない。

**延岡南道路**

【問】迂回車両の料金賦課を示す標識を撤去した経緯は。



【答】ネクスコ西日本に確認したところ、仮設看板の役目を終えたとのことであった。

**平原東区内の道路補修**

【問】開発行為区域の道路管理のあり方は。

【答】用地の寄付が必要であるが、住民の交通安全の観点から、市の生活道路整備事業の制度改正による対応も調査、検討したい。

友愛クラブ  
吉本 靖 議員

**スーパーシティ構想**

【問】本市の未来像は。

【答】地域の活性化とともに市民の暮らしをより豊かで安心、安全にする取り組みを推進する。

**移住対策**

【問】片道の通勤時間の平均が16.9分であることをアピールしてはどうか。



【答】通勤時間については、これまで20分とし、住みやすさの1つとして紹介しているが、移住や企業移転の推進のためにさらにPRを強化していく。

**公契約条例**

【問】建設労働者の実情の把握と条例の必要性は。

【答】問題は確認されていないが、さらなる実態把握を行い、国や県の動向を注視し、条例の必要性を見極めたい。

友愛クラブ  
下田英樹 議員

**延岡城内藤記念博物館**

【問】整備事業費と年間の管理運営費はいくらか。

【答】事業費は現時点で約38億円、管理運営費は概算で年間約1億4千7百万円の見込みである。

**なんでも総合相談センター**

【問】土日祝日の相談体制で、一人の職員が1日当たり何件の対応を行っているのか。



【答】2人体制となった令和2年10月以降の土日祝日の職員一人当たりの相談対応件数は平均1.7人である。

**のべおかCO-IN**

【問】のべおかCO-IN普及のための取り組みは。

【答】新聞広告や各種イベント等で周知を図る。

自民党きずなの会  
松田満男 議員

## 12月臨時議会で決まったこと (12/28)

12月臨時議会では、延岡市一般会計補正予算、延岡市下水道事業会計補正予算の2件を可決しました。

議案名	結果
令和3年度延岡市一般会計補正予算	原案可決
令和3年度延岡市下水道事業会計補正予算	原案可決

上記2件は、予算審査特別委員会に付託の上で審査が行われました。一般会計補正予算は、国の補正予算を受けた新型コロナウイルス感染症対策関係事業として、生活困窮者に対する自立支援金の予算の増額や、住民税非課税世帯等に対する一世帯当たり10万円の「臨時特別給付金」の現金支給を行うもの、また、令和4年度に実施を予定している西階地区に防災拠点として整備する多目的屋内施設の建設や西階公園野球場整備のための実施設計、市内52箇所の大規模盛土造成地の変動予測調査などの事業で、いずれも原案可決とされました。



**(12月8日質問)**

公明党市議団  
小野正二議員



**地域脱炭素ロードマップ**

【問】国が策定したロードマップの目標の1つに自治体の建築物・土地への太陽光発電設備の導入がある。本市の取組状況と計画は。

【答】公共施設について、太陽光発電等の再生可能エネルギー導入も必要である。計画策定、必要な宣言、国への脱炭素先行地域への応募等を並行して行う。

**ワクチン・検査パッケージ**

【問】国は、新型コロナウイルス感染症の第6波に備え、行動制限の緩和策として、ワクチン・検査パッケージ制度を使用する。本市の使用方法は。

【答】飲食店やイベント等、観光産業に関連する事業者に制度の周知を図る。

○その他の質問項目  
民間の洪水予測技術の活用

友愛クラブ  
早瀬賢一議員



**災害支援ボランティア**

【問】ボランティア団体への防災資機材交付の支援はできないか。

【答】災害からの復旧・復興支援には、災害ボランティアの支援が必要不可欠だと認識している。資機材を含め、必要な支援について検討したい。

**職員の事故防止**

【問】職員の交通事故を低減させるために、全方位ドライブレコーダーを導入し、軽微な接触から徹底的に検証できる体制づくりを構築する必要があると考えるが。

【答】今後、公用車を購入する場合には、全方位ドライブレコーダーの装備を検討する。

○その他の質問項目  
緊急雇用対策

自民党ぎずなの会  
猪之鼻哲議員



**コロナ禍の補償**

【問】人数制限によるコロナ禍の影響が色濃く残るイベント関連事業者へ市独自の支援ができないか。

【答】ワクチン・検査パッケージを活用し、県と連携して地域経済への影響を注視しながら、コロナ禍により、影響を受けている事業者に寄り添った支援を今後検討していく。

**入学祝い金**

【問】小中学校入学祝い金制度の創設は。

【答】新たな制度の創設については、国や他市町村の動向を注視し、また、限られた財源の配分についての市民全体におけるバランスも勘案しながら検討していく。

○その他の質問項目  
骨髄ドナー助成金制度

自民党ぎずなの会  
中城あかね議員



**若者が描く魅力あるまちづくり推進事業**

【問】ワークショップを開催しての所感は。

【答】参加した若者の多くが延岡を愛していると強く感じた。意見を踏まえて若者にとって魅力あるまちづくりを具体的に進める。

**アスリートタウン**

【問】スケートパークの必要性についての考えは。

【答】様々な課題を整備しつつ、前向きに検討する。

**公民館整備**

【問】公民館にWiFiを設置しては。

【答】設置費用や子どもが利用する際の管理者の配置などの課題が考えられるので、地域の方と協議を行いたい。

**用語解説**

**1 地域脱炭素ロードマップ**

2050年脱炭素社会の実現に向け、地域課題の解決につながる地方創生の一環とした政策案のこと。

地域脱炭素ロードマップでは、  
①2030年までに脱炭素を実現する「脱炭素先行地域」を100カ所以上つくる。

②全国で、脱炭素の基盤となる重点対策を実施する。  
これらの2点が強く伝えられている。

**2 ワクチン・検査パッケージ**

飲食店やイベント主催者等の事業者が、入店者・入場者等の利用者のワクチン接種歴又は検査結果の陰性のいづれかを確認することにより、感染リスクを低減させ、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置において適応される行動制限を緩和させるもの。

この「ワクチン・検査パッケージ」により、感染対策と日常生活の回復の両立を図ることを目的としている。

**3 ワークショップ**

参加者が自発的に作業や発言を行う学びや創造、問題解決や研修の場のこと。

まちづくりの分野では、地域にかかわる様々な人が参加して、社会課題を見つげたり、課題の解決を図るための計画を立てたり、計画を進めていくための話し合いを行ったりする。



(12月9日質問)

社民フォーラム  
長友幸子 議員



**地球温暖化対策**

【問】大規模太陽光発電等に頼らない再生可能エネルギーについての所見は。

【答】森林伐採など自然破壊を伴わない再生可能エネルギーの導入促進策として、公共施設の屋上や壁での太陽光発電など、様々な取り組みについて、脱炭素社会づくりに向けた計画を策定する中で検討していく。

**エンクロス**

【問】市民活動関係者等へのアンケート結果や市民ワークショップでの市民の声を聞き、どう感じたか。

【答】施設改善や機能の見直しは、現状維持を望む意見が多いと感じた。一方で新店舗等を望む意見もあった。

○その他の質問項目  
交番・駐在所

無所属  
峯田克明 議員



**五ヶ瀬川かわまちづくり**

【問】河川敷多目的広場でのマウンテンバイク場やスケートボード場の整備の可能性は。

【答】今後、どのような整備を行うことがよいか、地域の方と一緒に検討したい。

**地域教育の推進**

【問】若者と大人が一緒に人口減少、高齢化、貧困等の延岡の課題を知り、地域内流通経済、持続可能な社会づくり等の地域創生の学びやふるさと教育、地域愛の醸成、人材育成につながる講座の開設はできないか。

【答】テーマ設定、講師の選定、効果的な実施方法等について、関連部局と連携を深めながら検討していく。

○その他の質問項目  
貧困問題

自民党ぎずなの会  
柴 浩信 議員



**水産業振興**

【問】定置網、底曳網、刺し網等で獲れる売り物にならない多種多様な魚の販路拡大や加工場建設に何らかの支援はできないか。

【答】様々な販売促進活動に取り組み、漁業者等が主体となつて加工場を整備する場合、建設費や機械導入費等の支援も可能である。

**施設管理**

【問】6月議会で提案した電力入札による経費削減及び財源確保案で、昨年度約3千9百万円の効果があつた。今年度の入札状況は。

【答】今年度は、新規に3件の電力入札を行い、約7千万円が削減された。今後も経費削減に取り組んでいく。

○その他の質問項目  
避難施設整備

日本共産党  
平田信広 議員



**生理の貧困問題**

【問】小中学校のトイレに生理用品を常備して欲しいとの要望に対して、どのように議論したのか、またどうするのか。

【答】11月より市内の中学校1校で実証事業を行つており、12月中旬まで行う。その後、生徒及び教職員へのアンケートを実施して、トイレへの配備について1月以降の対応を検討していく。

**九保大の学生確保**

【問】学生が減っている。抜本的対策を市が中心に行うべきでは。

【答】大学や地元経済界等と連携して入学者の確保等に努めていきたい。

○その他の質問項目  
気候変動危機

**森林・林業活性化議員連盟研修**

県内各市を結んで、オンライン研修を行いました。研修では、「林業の成長産業化へ向けた新たな森林・林業・木材産業の展開」をテーマに、総務省と愛媛県久万高原町の職員から、IoTを活用した林業従事者の安全性・生産性向上の事例についての講演がありました。

**タブレットを活用したオンライン会議実証報告会**

早稲田大学マニフェスト研究所の主催するオンライン研修に参加しました。研修では、タブレットを活用してオンラインで遠隔採決システムによる表決などの実証を行っている茨城県取手市の取り組みについて学びました。

おだかねひろ  
**故 小田兼裕氏 を悼む**

元市議会議員の小田兼裕氏が、去る10月22日、96歳でご逝去されました。



小田氏は、昭和53年に市議会議員に初当選され、平成7年まで、延岡市議会議員を務められました。哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## 議会活動報告会

11月8日・9日の2日間、岡富地区、東海地区、恒富地区、南方地区、伊形地区の5カ所の会場で、議会活動報告会を開催しました。当日は、議員より市議会のしくみや9月議会で審議・審査した議案の説明を行い、その後、地域の方々と「コロナのいま～地域でのお困りごと」をテーマとして、意見交換を行いました。



南方東コミュニティセンターでの意見交換の様子

今年度は、前回のアンケートで夜間は参加が難しいとの意見があったことから、昼間にも開催をしました。

意見交換では、次の事項が取り上げられました。

### 【コロナ禍での区や公民館の運営について】

(地域からのご意見)

コロナ禍での区や公民館の運営が難しかった。それぞれの地域での感染対策のマニュアルやノウハウについて、議会でも議論してもらいたい。

(議員より)

議会で新型コロナウイルスについての研修会を行っているがそれらで得た情報を発信していきたい。

### 【議会活動報告会の開催について】

(地域からのご意見)

こうした意見交換ができることは良いことだが、参加者が少ないのは課題ではないか。もっと市民に議会をPRして欲しい。

(議員より)

開催を周知する時期や方法、開催回数や時間帯など検討し、報告、意見交換が行えるようにしたい。

## 市長への政策提言

本市議会では、市政における様々な課題を独自に調査研究し、行政に対して、新たな政策づくりや、政策の改善などを求める提言を行うために「政策提言議員協議会」を設置しています。

令和3年度は、協議会を計12回開催し、提言に向けた協議を進めてきました。12月21日に議会を代表して、本部仁俊議長が読谷山洋司市長に対し、次の項目について、提言を行いました。

### 【提言1】

#### 道路冠水対策の推進

- (1) 分流式下水道への積極的な整備転換の検討
- (2) 集水柵の増設
- (3) 透水性舗装の整備の検討
- (4) 側溝の堆積土砂の撤去
- (5) 道路冠水地区における避難路マップの作成
- (6) 道路冠水想定箇所の通行者に対する注意喚起
- (7) 地区住民説明会の開催



### 【提言2】

#### 道路整備の推進

- (1) 危険箇所へのガードレール設置及び区画線・誘導表示の整備促進
- (2) 通学路における危険箇所への安全対策の加速化
- (3) 点字ブロック及び歩道の損傷箇所の修復の加速化
- (4) 市民からの道路異常等の通報システムの構築
- (5) 自転車走行者の安全確保の推進
- (6) 事故発生リスクの高い歩道上へのクッションドラム設置

※内容は、市議会ホームページに掲載しています。



## 延岡工業高校生との意見交換会

11月9日、県立延岡工業高校の3年生と意見交換会を行いました。当日は6クラスに議員が3名ずつに分かれ、「高校3年生がいま思っていること」などについて意見交換を行いました。

### 【高校生からの意見】

大分市や宮崎市にあるようなショッピングモール等、若者が集まる商業施設を作ることにはできないか。

### 【議員より】

民間が進出するためには、利益が確保できる計画が必要となるので、そのためにも、必要があれば本市に来てもらえるように、機運を盛り上げていくことが重要になってくる。



### 【高校生からの意見】

道路が狭く、通学の際に危ないと感じる箇所がある。安全に自転車通学ができるように整備してもらいたい。

### 【議員より】

通学路の拡幅、カーブミラーの設置などの必要性について、調査する。

### 【高校生からの主な意見】

- 南延岡駅の駐輪場を広く、屋根付きにしてほしい。
- ストリートバスケットコートを整備してほしい。 など

## 九州保健福祉大学生との意見交換会

11月19日、九州保健福祉大学の学生18名と意見交換会を行いました。はじめに議員より議会の仕組みなどの説明を行った後に、2クラスに分かれて意見交換を行いました。

### 【大学生からの意見】

災害時のペットの同行避難について、学生向けに大学で市のセミナーが開催されたが、高齢者を含めた市民に対しても、ペットの同行避難に関する周知を行ってほしい。

### 【議員より】

市の広報に市内の避難場所が掲載されるなど、周知は行われているが、議員からも積極的にPRしたい。

### 【大学生からの意見】

延岡駅周辺に人が集まる場所がない。延岡に残って仕事をするかどうか悩んでいる。

### 【議員より】

エンクロス前に複合ビルが建設されるなど、これから、駅まちにも変化がある。例えば、神奈川県は通勤時間は片道平均約57分だが、延岡では約16.9分と短く、これは大きなメリットと考える。



令和4年が幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

い。この冬も十分に警戒をして、穏やかなときをお過ごしください。

とができました。しかし、コロナ対策の予算案が審議される12月に入った途端、オミクロン株の発生が発表され、年が明けると流行が急拡大しています。この冬も十分に警戒をして、穏やかなときをお過ごしください。



コロナ禍がようやく収まりかけた11月初旬、昨年度開催できなかった議会活動報告会と若年層との意見交換会を行うことができました。